

株式会社ファミリーマート 御中

中高年の集客を狙った

Famiポート 新サービス のご提案

応募者ID:EC1C684180

ファミリーマート様向け 中高年の集客を狙った「Famiポート 新サービス」のご提案

<課題>

集客

- 御社フォーカスターゲット中高年層(40~60代)の集客
- 御社コアターゲット10~20代の集客

ファミリーマートに来店する理由づけ(=差別化)が必要

<差別化ポイント>

全国展開

CVSで47都道府県全
てに展開しているのは
御社とローソンのみ

Fami
ポート

タッチパネル式の御社
独自のマルチメディア
端末

家族

「家族を支援する機能を果たす
事のできるコンビニエンスストア」
を目指す御社の企業姿勢

Tカード

Tポイントを活用した提案

全国各地の家族を支援するFamiポートを使った
新しいサポートサービスを提案いたします

ファミリーマート様向け 中高年の集客を狙った「Famiポート 新サービス」のご提案



参照画像)Google画像検索より

全国各地に住む家族へ向けたFamiポートによる「仕送り支援システム」

“ファミサポ”



現状課題

- 集客
- 特にフォーカスターゲットとしている
中高年の集客

目的

- 集客
 - ・メイン:40~60代(親世代)
 - ・サブ :10~20代(子世代)
- 客単価アップ
- Tカード会員獲得

ターゲット

- メイン)40~60代 男女
 - ・親世代(子どもは10~30代)
 - ・団塊世代
 - ・CVS利用の伸びしろがある世代
 - 働き盛りも多く、比較的金的余裕ある世代
- サブ)10~20代 男女
 - ・10代~20代前半は学生、社会人世代
 - ・20代は結婚し小さな子どもがいる世代
 - ・CVS利用多いコアユーザー
 - 総じて金的余裕がない世代

展開ポイント

- 購入者と受取者双方の来店促進
- 「Famiポート」の活用
- 全国に出店している強み
- 24時間受け取れる利便性
- Tカード会員メリットの提示
 - ・入力情報省略
 - ・Tポイント付与

展開商品

- 取扱商品全般
- ※米飯・サンドイッチ・弁当類は引換券で対応

展開場所

- ファミリーマート全国8,122店舗
- 家族が離れていても全国でサービス提供可能の強み
- ※2010年12月31日時点の店舗数

展開時期

- サービス開始より随時
- ※特に新生活時期の3月

ファミリーマート様向け 中高年の集客を狙った「Famiポート 新サービス」のご提案

全国各地に住む家族へ向けたFamiポートによる「仕送り支援システム」

“ファミサポ”

<展開フロー>

購入者



Famiポートのメニューボタンから「ファミサポ」を選択

タッチパネルから購入したい商品を選択
※お気に入りに登録すると次回からお気に入りboxから選択できる

受取者のメールアドレスとメッセージを入力し、完了ボタンを押す

Famiポートからファミサポ申し込み券(レシート)が発行

レジにて支払い
※Tカード提示で支払い時にTポイント付与

●購入者は親世代の40~60代(中高年層)を想定

●取扱商品は加食、飲料、生活雑貨の通常展開商品(地方限定取り扱い対象外)
●FF・米飯類・弁当用に500円~の引換券が選択できる(受取時に金額相当分と引き換えて可)

●Tカード番号登録で次回以降同一の送り先の入力情報省略可

受取者



受取者のもとへ購入者のメッセージとファミサポ受取サービス用のURLが記載されたメールが来る

受取者はURLへログインし、受取場所にしたいファミリーマートを選択
※amazonのコンビニ受取のイメージ

受取場所を指定したら、受取番号が記載された画面が表示される

受取指定のお店に商品発送が完了したら受取者のもとへメールでお知らせ
※保管期限設ける

Famiポートに受取番号を入力し、発行された紙を持ってレジへ行き、商品を受け取る

●受取者は子世代の10~20代(学生・社会人・結婚)を想定

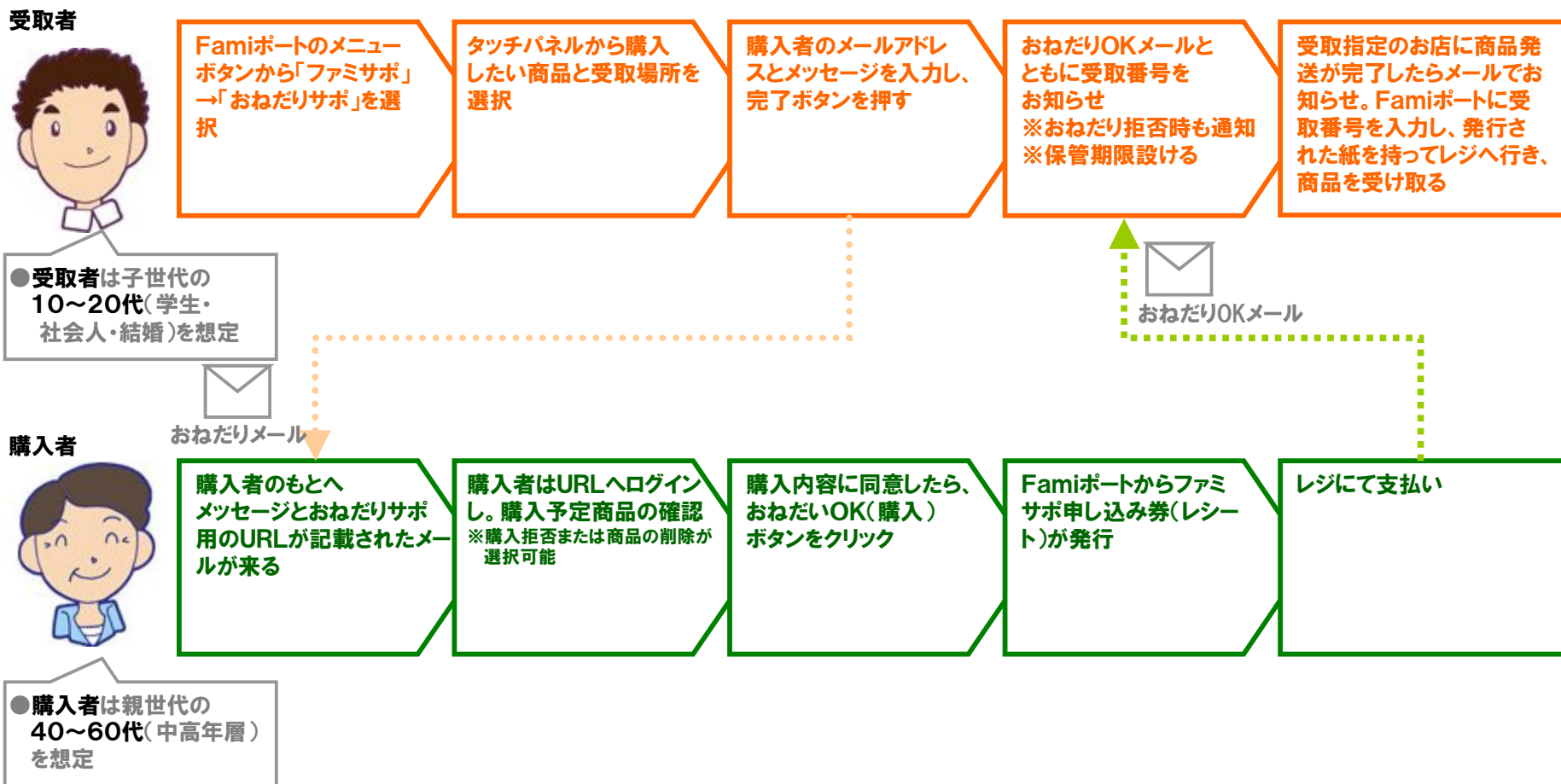
ファミリーマート様向け 中高年の集客を狙った「Famiポート 新サービス」のご提案

オプション

ファミサポから購入したい商品を自らおねだり！

“おねだりサポ”

<展開フロー>



バックデータ：仕送りに関するデータ

2010年01月31日

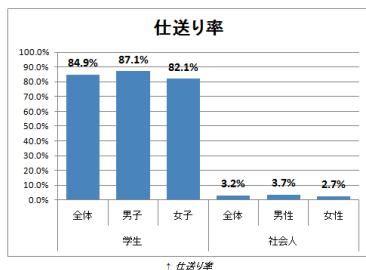
一人暮らしの大学生、仕送り率は84.9%・平均額は9万5000円。では社会人は？



不動産総合情報サービスのアットホームは2010年1月28日、一人暮らしの実情と部屋探しに関するアンケート調査結果を発表した。それによると調査母体の学生(大学生・院生・専門学校生など)においては、仕送りを受けている割合は84.9%に達していることが分かった。平均額は9.5万円ほどで、その仕送りを含めた総収入は14.63万円となり、差し引いた5.13万円はアルバイトなど自前で稼いでいるようだ。また、20代の一人暮らしをしている社会人でも3.2%が仕送りを受けていることが確認されている(【発表リリース】)。

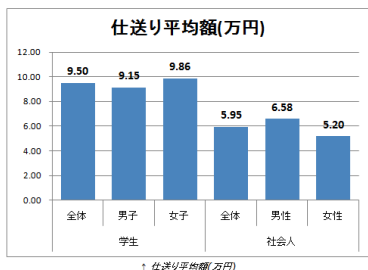
今調査は2009年11月14日から17日にかけてインターネット経由で行われたもので、有効回答数は800人。男女比は1対1。首都圏(一部三県)で一人暮らしをしている18～29歳の学生・社会人を対象にしている。社会人と学生、各都県の比率は均等割り当て。なお学生は大学生以外に大学院生、専門学校生、その他を含む。

学生、社会人それぞれに現在親から仕送りを受けているか否かについて尋ねたところ、学生では84.9%、社会人でも3.2%が「受けている」と回答した。



学生・社会人も男性の方がやや仕送り率が高い傾向にある。社会人の場合は「マ？」マークが頭に浮かぶが、初任給が安いなどの理由で生活が困難などの理由があるのだろう。

それではその仕送り額はどのくらいなのだろうか。学生は平均で9万5000円、社会人は5万9500円という結果が出ている。



学生の場合、仕送り率は男性の方が高いのに、額では女性が上回っているのが興味深い。また、仕送り額を見ると、「学生は生活費全般の足し」「社会人は家賃分の負担」という考えで送っているのが推測できる。いずれにしても実家の頼りによって、毎月6万～10万円近い仕送りは、それなりの負担には違いない。

トップ > 教育・受験 > その他

親の負担重く、仕送り年平均102万円で前年より負担増…教育ローン利用者
2010年11月16日(火) 11時19分



保護者に関する記事

ト受験生のお母さんへ、子どものおやつにオスズメはあのフルーツ
ト対談「これからの社会に求められる人材と教育」藤原和博×宮崎哲
ト塾トラブルで業務停止命令…全国学習塾協会がガイドライン公表

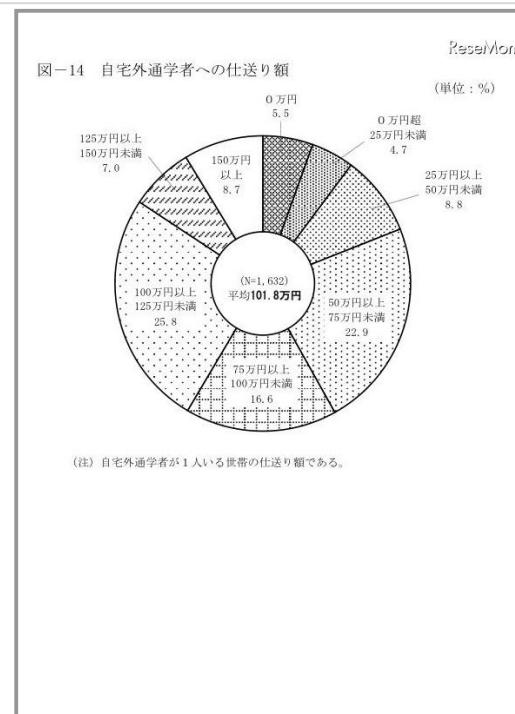
日本政策金融公庫が行った今年度の教育費負担の調査で、仕送り額や教育費の捻出方法の実態が発表された。

対象は、7月の時点で2～3月に「国の教育ローン」を利用した21,302世帯。郵送によるアンケートで回答率は25.4%。有効回答数5,409世帯(勤務者世帯)。

国の教育ローン利用対象となるのは子どもの人数により異なる。たとえば子ども2人の世帯では、世帯収入(事業所得)が890万円(680万円)以内または特例要件に該当する場合。融資額は学生、生徒一人当たり300万円以内となっている。

自宅外通学者のいる世帯は、前年並みで全体の39.6%。自宅外通学者への仕送り額は、年間101.8万円となっており、前回調査(95.2万円)と比べ、6.6万円増加している。

自宅外通学を始めるためのアパートの敷金や家財道具などの費用は、前年並みの、47.4万円となっている。



参照)Garbagenews.com 2010年1月31日

※一部省略

<http://www.garbagenews.net/archives/1237270.html>

引用)不動産総合情報サービスのアットホーム 2010年1月28日

「一人暮らしの実情と部屋探しに関するアンケート (n=800)」

参照)リセマム 2010年11月16日

※一部省略

<http://resemom.jp/article/2010/11/16/343.html>